

「イチロー会」続々誕生!

～参議院選挙に向けてガンバろう～

昨年新たに柏崎と吉田でイチロー会が誕生し、本年3月25日には十日町でもイチロー会が立ち上がり、県内各地でイチローの輪が広がっております。また「新参イチロー会に負けるな!」と今まであるイチロー会も積極的に活動を展開しております。来年7月には任期が満了し改選を迎えます。いざ決戦に備え今年も続々イチロー会が立ち上がる予定です。どうか愛する故郷新潟を元気にするために皆様力をイチローにお与えください!



柏崎イチロー会 設立発会式



吉田イチロー会 発会式



新潟イチロー会 ゴルフコンペ



長岡イチロー会 望念会 2011

応援メッセージ

人の生き方と姿勢

「この世に生を得るは事を成すにあり」という坂本龍馬の言葉があります。多くの方にお世話になり、人として生かされている生命だと考えた時、大小に関わらず何かしらその人には役目があると思います。政治を司る人達にも、その想いを感じられる人も残念ながら自分の保身やお金主体で動いていると思われる人もいます。この場合の「事」は世のため、人のためということで、多くの政治家の人達もこの志を胸に日夜活躍をしておられることと思います。

人間はだれかのためにと思う時、持っている実力以上の成果が出せると言われます。それは自分を支えてくれている人達への感謝と恩返しかもしれません。駅伝などでフラフラになりながらも次の人にたすきを渡そうとする時の姿などは、正にこの事を示していると思われまます。

次の世代へ誇りある日本を橋渡しするためにも、我がが塚田一郎さんが増々活躍されますことを期待しております。

長岡イチロー会 会長 澤 秀一郎



イチロー会入会のお願い

《どなたでも気軽に参加できる会です》

イチロー会では現在会員を募集中です。
「塚田一郎を応援したい!」
「一緒に新潟を変えたい!」
「新潟をもっと盛り上げたい!」
 そんな方々の入会を心待ちにしています。
 お問い合わせは新潟事務所までご連絡ください。

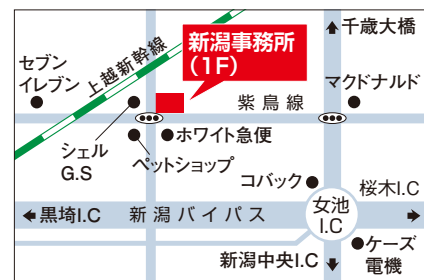
平成24年度活動予定

- ・総会
- ・ソフトバレーボール大会
- ・ゴルフコンペ
- ・クリスマスパーティ



お気軽にお立寄りください!

■新潟事務所ご案内図



塚田一郎 新潟事務所
 〒950-0945 新潟市中央区女池上山2丁目22番7号
TEL.025-280-1016
FAX.025-280-1020
 E-メール t-ichiro@au.wakwak.com

塚田一郎 国会事務所
 〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1
 参議院議員会館1117号室
TEL.03-3581-3111 [内線51117]
FAX.03-6551-1117

ホームページ <http://www.t-ichiro.net>
 イチロー会HP <http://www.ichirokai.com>

イチロー通信



VOL 12
2012.3

発行：塚田一郎事務所 後援会内部資料

ICHIRO HEADLINES

日本再生。そして飛躍へ。

～国家・国民を守ることこそが政治の原点～

私、塚田一郎は参議院議員として5年目を迎えることができました。これも偏に皆様のご支援のお蔭であり、心より感謝申し上げます。

昨年は東日本大震災、新潟長野県地震、新潟福島豪雨水害、台風12・15号とまさに災害続きの年となり、甚大な被害に見舞われました。改めて犠牲になられた皆様のご冥福をお祈りし、被災者および被災地へお見舞いを申し上げます。



2012.2.7 / 小千谷豪雪地域視察

ふるさと新潟では今年も記録的な寒波により平成18年豪雪に迫る勢いで降雪が続き、津南町・妙高市などでは積雪が3メートルを超え多くの地域が災害救助法の適用となりました。

このように常に自然の猛威にさらされる環境下で国民の安心・安全を確保するためには民主党の掲げた「コンクリートから人」ではなく、コンクリートと人が共存する災害に強い「強靱な国土」づくりを目指していかなければなりません。

通常国会の最大の争点は消費税増税法案です。持続可能な社会保障制度の構築の為に将来、消費税の増税をお願いすることは避けられませんが、その前にデフレ脱却と経済の再生、国会及び行財政改革を実現しなければ国民の理解は得られません。

リーマンショック以降、日本経済は慢性的な需要不足の状態にあります。まずは政府が大胆な財政出動で投資を喚起して経済を成長軌道に戻し、税収拡大を目指すのが正しい道筋です。

また民主党政権下での普天間基地移設問題の混迷により日米同盟が劣化し、近隣諸国が我が国固有の領土に対して挑戦的な対応を取り続けていることは極めて大きな問題であり、外交・安全保障政策を早期に再編しなければなりません。

責任政党・自民党は、国益なき外交・安全保障、破たんしたマニフェスト、誤った政治主導など民主党政権の本質を一掃し、「日本再生」を果たす為に政権奪還を目指し邁進して参ります。

私はこれからも故郷・新潟県代表の国会議員として、「国家と国民を守る」政治の原点を忘れず、皆様の声に真摯

に耳を傾け「現場主義」の政治を実践して参ります。

今後とも皆様の変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますよう衷心よりお願い申し上げます。



つかた一郎プロフィール

昭和38年12月27日生
 新潟小学校、寄居中学校、国学院高校を経て
 昭和62年 中央大学法学部法律学科を卒業
 平成2年 米国ボストン大学大学院修士課程修了
 帰国してさくら銀行(現三井住友銀行)に入行
 平成12年 衆議院議員 麻生太郎 秘書
 平成19年 参議院議員新潟選挙区選挙に出馬し初当選
 現在
 ★参議院常任委員会 財政金融委員会理事・決算委員会
 ★参議院特別委員会 拉致問題特別委員会 理事
 ★党 務 参議院国会対策副委員長・参議院副幹事長等を歴任し現在内閣部会
 部会長代理(シャドウ・キャビネット内閣府副大臣 拉致問題担当)
 ★主な議員連盟 内水面漁業振興議員連盟事務局長・拉致議連幹事等

自由民主党参議院議員

塚田一郎

